



新見公立大学

健康科学部

健康保育学科・看護学科・地域福祉学科

2025年度
学生募集要項
(一般選抜)

出願方法はインターネット出願です。

目 次

I	アドミッション・ポリシー等 ……………	1	V	合格発表等 ……………	2 2
	1. 新見公立大学の理念と目的……………	1		1. 合格発表……………	2 2
	2. アドミッション・ポリシー……………	1		2. 欠員補充……………	2 2
	3. 取得できる資格・免許状等……………	6		3. 入試個人成績の開示について……………	2 3
	4. 2025年度入学者選抜実施概要……………	7	VI	入学手続 ……………	2 4
II	一般選抜 ……………	9		1. 入学手続期間……………	2 4
	1. 募集人員……………	9		2. 入学手続書類……………	2 4
	2. 出願資格……………	9		3. 入学手続時の納付金……………	2 5
	3. 選抜方法……………	1 0		4. 入学手続方法……………	2 5
III	出願手続 ……………	1 5		5. 入学手続上の注意事項……………	2 5
	1. 出願期間……………	1 5		6. 感染予防について……………	2 5
	2. 出願書類……………	1 5	VII	学生生活等 ……………	2 6
	3. 出願方法……………	1 5		1. 納付金について……………	2 6
	4. 入学検定料の免除・返還……………	1 7		2. 授業料の減免及び徴収猶予……………	2 6
	5. 出願上の注意事項……………	1 8		3. 奨学金制度……………	2 7
	6. 障がい等のある入学志願者の事前相談……………	1 8		4. アパート等について……………	2 7
IV	受験上の注意事項 ……………	1 9	VIII	その他 ……………	2 8
	1. 携行品について……………	1 9		1. 提出及び連絡先……………	2 8
	2. 試験室の入退室について……………	1 9		2. 入試情報の本学ホームページへの 掲載について……………	2 8
	3. 試験会場案内……………	2 0		3. 個人情報の取扱について……………	2 8
	4. 不正行為について……………	2 1			
	5. その他……………	2 1			

I 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）等

1. 新見公立大学の理念と目的

■基本理念

本学は、「誠実・夢・人間愛」を建学の精神とし、人と人が繋がり合う地域に根ざした大学として、地域を拓く優れた人材を育成するとともに、専門領域の教育研究の成果を国際的な視野に立ち、広く社会へ還元することを目指しています。

■本学の目的

本学は、教育基本法及び学校教育法の趣旨に基づき人と地域を創る大学として、保育・看護・福祉の領域における教育と研究を実践し、高度の知識と技能、及び豊かな教養と人間性、高い倫理観を有する専門職を育成します。また、保育・看護・福祉各領域の連携と協働により、人に優しい地域共生社会の実現に貢献するとともに、課題解決のプロセスをとおして、グローバルな視点で健康科学の深化を図ることを目的とします。

2. 入学者受入れ方針（アドミッション・ポリシー）

1) 健康保育学科

健康保育学科は、カリキュラム・ポリシーに基づく授業科目を履修し、卒業時にディプロマ・ポリシーに掲げる学士力を身に付けた学修者になり得る者として、次のような人物を求めます。

【求める人材】

- | | |
|--|---------------------|
| (1) 大学での学修に必要な基礎学力を有している人 | 【知識・理解力】 |
| (2) 物事を論理的に分析・判断することができる人 | 【思考力・判断力】 |
| (3) 自らの考えや意見を的確に表現し、伝えることができる人 | 【コミュニケーション力】 |
| (4) 保育・教育・福祉の分野への関心、探究心、実践的活動への意欲や保育・教育・福祉の発展に貢献する強い意志がある人 | 【主体性】 |
| (5) 多様な考えや価値観を尊重し、協調的かつ協働的に問題解決に取り組むことができる人 | 【多様性・協調性】 |

【入学までに修得すべき学力・能力】

保育・教育学の学修に必要とされる教科・科目の基礎的な知識・技能と思考力・判断力・分析力を養ってください。また、子どもに関する社会的課題に関心を持ち、これらの課題について理解し、考え、言葉で表現する力や、多様な人と協調的に協働する力を養ってください。

※高等学校等で修得すべき基礎的な知識・技能

国語： 実社会に必要な国語の知識や技能、共感・創造する力と自分の思いや考えを論理的に表現する力

英語： 英語の学習による読解力、表現力及びコミュニケーション力

数学： 基礎的な概念、原理、法則を理解し、論理的及び数学的に判断、処理する力

地歴公民： 地理歴史・公民における基礎的な内容を理解し、様々な社会的事象に関心を持ち、多様な価値観を理解しようとする力

理科： 事物・事象を科学的に探求するために必要な思考力

情報： 問題の発見・解決に向けて、情報や情報技術を適切に活用する力

【入学者選抜の基本方針】

① 一般選抜（前期日程）

大学入学共通テスト、面接（個人面接）を課します。

大学入学共通テストでは、国語と外国語（英語）のいずれかを必須、数学、地歴公民、理科、情報のうち2教科各1科目を選択とし、保育・教育学を学ぶ上で基盤となる科目の知識・技能、思考力・判断力を評価します。

面接（個人面接）では、複数の面接官による面接（10分程度）を実施し、質疑により、コミュニケーション力、主体性、多様性・協調性等を評価します。

② 一般選抜（後期日程）

大学入学共通テスト、面接（個人面接）を課します。

大学入学共通テストでは、国語と外国語（英語）のいずれかを必須、数学、地歴公民、理科、情報のうち2教科各1科目を選択とし、保育・教育学を学ぶ上で基盤となる科目の知識・技能、思考力・判断力を評価します。

面接（個人面接）では、複数の面接官による面接（10分程度）を実施し、質疑により、コミュニケーション力、主体性、多様性・協調性等を評価します。

【学力の3要素対応表】

区 分	学力を構成する特に重要な三つの要素（学力の3要素）					
	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
	健康保育学科のアドミッション・ポリシー					
	知識・理解力		思考力・判断力		コミュニケーション力 主体性、多様性・協調性	
一般選抜 （前期日程）	◎	大学入学 共通テスト	○	面接	○	面接※
一般選抜 （後期日程）	◎	大学入学 共通テスト	○	面接	○	面接※

（注）◎は特に重視する要素、○は重視する要素

※提出された調査書は面接時の参考資料として活用する。

2) 看護学科

看護学科は、カリキュラム・ポリシーに基づく授業科目を履修し、卒業時にディプロマ・ポリシーに掲げる学士力を身に付けた学修者になり得る者として、次のような人物を求めます。（次頁に続き）

【求める人材】

- (1) 大学での学修に必要な基礎学力を有している人 **【知識・理解力】**
- (2) 物事を柔軟にかつ多面的に分析・判断することができる人 **【思考力・判断力】**
- (3) 自らの考えや意見を相手の立場や状況に応じて正確に伝えることができる人 **【コミュニケーション力】**
- (4) 健康や看護に対して興味・関心を抱き、看護職として広く地域社会に貢献したいという強い意志を持っている人 **【主体性】**
- (5) 多様な考えや立場を理解し、周囲の人々と積極的に関わり、良好な関係を構築・維持することができる人 **【多様性・協調性】**

【入学までに修得すべき学力・能力】

看護学の学修に必要なとされる教科・科目の基礎的な知識・技能と思考力・判断力を養ってください。また、地域で暮らす様々な人々と積極的に関わり、コミュニケーション力や協調性、多様な価値観を受け入れる寛容さを養ってください。

※高等学校等で修得すべき基礎的な知識・技能

国語：実社会に必要な国語の知識や技能、共感・創造する力と自分の思いや考えを論理的に表現する力

英語：論証文や記録文などを読解する力と情報や考えなどを効果的に表現する力

数学：数学的な見方や考え方を活用して、問題を見出し、その解決の過程を論理的に考察する力

地歴公民：自他の歴史、文化、政治経済、自然環境などの基本的理解と諸資料を活用して課題を追究・解決する力

理科：生物の特徴や生物現象、化学的な事物・現象の基本的理解と、観察・実験を通して科学的に追究する力

【入学者選抜の基本方針】

① 一般選抜（前期日程）

大学入学共通テスト、小論文及び面接（個人面接）を課します。

大学入学共通テストでは、国語、外国語（英語）、数学、地歴公民、理科の5教科5科目を必須とし、看護学を学ぶ上で基盤となる科目の知識・技能、思考力・判断力を評価します。

小論文では、課題に対する知識・理解力、思考力・判断力を評価します。

面接（個人面接）では、複数の面接官による面接（10分程度）を実施し、質疑により、コミュニケーション力、主体性、多様性・協調性等を評価します。

② 一般選抜（後期日程）

大学入学共通テスト、小論文及び面接（個人面接）を課します。

大学入学共通テストでは、国語、外国語（英語）、数学、地歴公民、理科の5教科5科目を必須とし、看護学を学ぶ上で基盤となる科目の知識・技能、思考力・判断力を評価します。

小論文では、課題に対する知識・理解力、思考力・判断力を評価します。

面接（個人面接）では、複数の面接官による面接（10分程度）を実施し、質疑により、コミュニケーション力、主体性、多様性・協調性等を評価します。

【学力の3要素対応表】

区 分	学力を構成する特に重要な三つの要素（学力の3要素）					
	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
	看護学科のアドミッション・ポリシー					
	知識・理解力		思考力・判断力		コミュニケーション力 主体性、多様性・協調性	
一般選抜 （前期日程）	◎	大学入学共通テスト	○	小論文、面接	◎	面接※
一般選抜 （後期日程）	◎	大学入学共通テスト	○	面接	◎	面接※

（注）◎は特に重視する要素、○は重視する要素

※提出された調査書は面接時の参考資料として活用する。

3) 地域福祉学科

地域福祉学科は、カリキュラム・ポリシーに基づく授業科目を履修し、卒業時にディプロマ・ポリシーに掲げる学士力を身に付けた学修者になり得る者として、次のような人物を求めます。

【求める人材】

- | | |
|---|--------------|
| (1) 大学での学修に必要な基礎学力を有している人 | 【知識・理解力】 |
| (2) 論理的思考ができ、課題解決能力を高める努力ができる人 | 【思考力・判断力】 |
| (3) 自らの考えを相手に正確に伝え、他者と良好な関係を構築、維持する努力ができる人 | 【コミュニケーション力】 |
| (4) 福祉に対して興味と関心を抱き、人と地域社会に貢献したいという強い意志をもっている人 | 【主体性】 |
| (5) 多様な考えや立場を理解し、相手を尊重できる人 | 【多様性・協調性】 |

【入学までに修得すべき学力・能力】

入学後の学修に向けて、高等学校卒業レベルの総合的な基礎学力、論理的な思考力と分析力を養ってください。特に、対人援助職として必要な文章の読解力、文章や言語による表現力など総合的な国語力を高めてください。また、地域で暮らす様々な人々と積極的に関わり、コミュニケーション力や協調性、多様な価値観を受け入れる寛容さを養ってください。

※高等学校等で修得すべき基礎的な知識・技能

国語： 実社会に必要な国語の知識や技能、共感・創造する力と自分の思いや考えを論理的に表現する力

英語： 読解力および表現力、コミュニケーション力

数学： 基礎的な概念、原理、法則を理解し、数学を活用して理論的に判断する力

地歴公民： 地域福祉学を学ぶ上で必要な「地歴公民」の基礎学力

理科： 事物・現象を科学的に探求するために必要な思考力

情報： 問題の発見・解決に向けて、情報や情報技術を適切に活用する力

【入学者選抜の基本方針】

① 一般選抜（前期日程）

大学入学共通テスト、小論文及び面接（個人面接）を課します。

大学入学共通テストでは、国語を必須、外国語、数学、地歴公民、理科、情報のうち2教科各1科目を選択とし、地域福祉学を学ぶ上で基盤となる科目の知識・技能、思考力・判断力を評価します。

小論文では、課題に対する知識・理解力、思考力・判断力を評価します。

面接（個人面接）では、複数の面接官による面接（10分程度）を実施し、質疑により、コミュニケーション力、主体性、多様性・協調性等を評価します。

② 一般選抜（中期日程）

大学入学共通テスト、小論文及び面接（個人面接）を課します。

大学入学共通テストでは、国語を必須、外国語、数学、地歴公民、理科、情報のうち1教科1科目を選択とし、地域福祉学を学ぶ上で基盤となる科目の知識・技能、思考力・判断力を評価します。

小論文では、課題に対する知識・理解力、思考力・判断力を評価します。

面接（個人面接）では、複数の面接官による面接（10分程度）を2回実施し、質疑により、コミュニケーション力、主体性、多様性・協調性等を評価します。

【学力の3要素対応表】

区分	学力を構成する特に重要な三つの要素（学力の3要素）					
	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
	地域福祉学科のアドミッション・ポリシー					
	知識・理解力		思考力・判断力		コミュニケーション力 主体性、多様性・協調性	
一般選抜 (前期日程)	◎ ○	大学入学共通テスト 小論文	○ ○ ○	大学入学共通テスト 小論文 面接	◎	面接※
一般選抜 (中期日程)	○ ○ ○	大学入学共通テスト 小論文 面接	○ ○ ◎	大学入学共通テスト 小論文 面接	◎	面接※

(注) ◎は特に重視する要素、○は重視する要素

※提出された調査書は面接時の参考資料として活用する。

3. 取得できる資格・免許状等

1) 健康保育学科

取得可能な資格・免許状

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">・保育士登録資格・幼稚園教諭一種免許状・特別支援学校教諭一種免許状 |
|---|

健康保育学科では、所定の科目を履修することにより、卒業時に保育士登録資格、幼稚園教諭一種免許状及び特別支援学校教諭一種免許状が得られます。

2) 看護学科

取得可能な資格・免許状

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">・看護師国家試験受験資格・保健師国家試験受験資格・養護教諭一種免許状・新見公立大学訪問看護・地域看護コース修了証 |
|---|

看護学科では、卒業時に看護師国家試験受験資格が得られます。その内、選択コースの保健師教育課程（20人）、養護教諭養成課程（10人）、訪問看護・地域看護コース（5人）については、2年次の後期末にそれぞれの選考試験を行い、履修者を決定します。所定の科目を履修することにより、卒業時に保健師国家試験受験資格、養護教諭一種免許状が得られます。

訪問看護・地域看護コース修了者は、本学が独自に発行する修了証が得られます。地域において多職種と連携し看護の役割を担うことのできる実践力を身に付けたうえで、訪問看護ステーションなどで新卒看護師として活躍することができます。

3) 地域福祉学科

取得可能な資格・免許状

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">・社会福祉士国家試験受験資格・介護福祉士国家試験受験資格 |
|---|

地域福祉学科では、所定の科目を履修することにより、卒業時に社会福祉士国家試験受験資格、介護福祉士国家試験受験資格が得られます。

4. 2025年度入学者選抜実施概要

1) 募集人員

(単位：人)

学部	学 科	募集人員	募集人員の内訳 ^{注3}							
			総合型選抜 ^{注6}		学校推薦型選抜 ^{注7}			一般選抜 ^{注8}		
			地域優先 ^{注1} (新見市内)	全国 公募	地域優先 ^{注2,4}		全国 公募	前期 日程	中期 日程	後期 日程
					新見市内	岡山 県内				
	健康保育学科	50	1	9	2	3	10	22		3
	看護学科	80			5	10	15	45		5
	地域福祉学科	50			5	5 ^{注5}	8	27	5	—
	合 計	180	10		12	18	33	94	5	8

注1 総合型選抜の新見市内枠に欠員が生じた場合は、全国公募枠で欠員補充を行います。また、地域優先枠（新見市内枠）に出願した場合は、全国公募枠に併願したものとして取り扱いします。

注2 学校推薦型選抜の地域優先枠に出願した者は、全国公募枠に併願した者として取り扱いします。ただし、地域福祉学科新見市内枠で出願した者は併願の取り扱いはしません。

注3 合格基準に達しない場合は、合格者数が募集人数を下回ることがあります。

注4 学校推薦型選抜の新見市内枠に欠員が生じた場合は岡山県内枠で、岡山県内枠で欠員が生じた場合は全国公募枠で欠員補充を行います。

注5 地域福祉学科の岡山県内枠には県境地域（詳細は「学生募集要項（学校推薦型選抜）」を参照）も含まれます。

注6 総合型選抜で欠員が生じた場合は、学校推薦型選抜で欠員補充を行います。

注7 学校推薦型選抜で欠員が生じた場合は、一般選抜（前期日程）で欠員補充を行います。

注8 一般選抜（前期日程）に欠員が生じた場合は、一般選抜（中期日程）又は一般選抜（後期日程）で欠員補充を行います。

2) 選抜日程

(1) 令和7年度大学入学共通テスト

令和7年度 大学入学共通テスト	2025年1月18日（土）～1月19日（日）
-----------------	------------------------

(2) 個別試験（次頁に続き）

入試区分	学 科	出願期間 *最終日 消印有効	試験実施日	合格発表	入学手続期間 *最終日 必着
総合型選抜	健康保育学科	2024年 9月9日（月）～ 9月20日（金）	2024年 ^{注1} 10月13日（日）	2024年 11月1日（金）	2024年 11月5日（火）～ 11月12日（火）
学校推薦型 選抜	^{注2} 健康保育学科 地域福祉学科	2024年 11月1日（金）～ 11月11日（月）	2024年 11月30日（土）	2024年 12月6日（金）	2024年 12月9日（月）～ 12月16日（月）
	看護学科	2025年 1月20日（月）～ 1月25日（土）	2025年 1月31日（金）	2025年 2月10日（月）	2025年 2月12日（水）～ 2月18日（火）

入試区分	学 科	出願期間 *最終日 消印有効	試験実施日	合格発表	入学手続期間 *最終日 必着
一般選抜 (前期日程)	健康保育学科 看護学科 地域福祉学科	2025年 1月27日(月)～ 2月5日(水)	2025年 2月25日(火)	2025年 3月3日(月)	2025年 3月4日(火)～ 3月15日(土)
一般選抜 (中期日程)	地域福祉学科	2025年 1月27日(月)～ 2月5日(水)	2025年 3月8日(土)	2025年 3月21日(金)	2025年 3月24日(月)～ 3月27日(木)
一般選抜 (後期日程)	健康保育学科 看護学科		2025年 3月12日(水)		

注1 総合型選抜では、受験者が多数の場合は、面接試験の実施日が複数日(12日と13日)にわたる場合があります。その場合は、出願締め切り後5日以内に個別に連絡を行います。

注2 地域福祉学科の学校推薦型選抜(新見市内枠)の受験を希望する者は、「地域福祉学科学校推薦型選抜(新見市内)課題・プレゼンテーション要項」を確認してください。

II 一般選抜（全学科共通）

1. 募集人員

(単位：人)

学 科	募集人員	前期日程 ^注	中期日程	後期日程
健康保育学科	25	22	—	3
看護学科	50	45	—	5
地域福祉学科	32	27	5	—
合 計	107	94	5	8

注 前期日程に欠員が生じた場合は、中期日程又は後期日程で欠員補充を行います。

2. 出願資格

本学の一般選抜に出願できる者は、次の各号のいずれかに該当し、かつ令和7年度大学入学共通テストにおいて、本学が指定した教科・科目を受験した者です。

1. 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）を卒業した者及び2025年3月までに卒業見込みの者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2025年3月修了見込みの者
3. 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2025年3月31日までにこれに該当する見込みの者（次の①～⑦のいずれかに該当する者）

- ①外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずるもので文部科学大臣の指定したものを修了した者若しくは2025年3月修了見込みの者
- ②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者又は2025年3月修了見込みの者
- ③専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は2025年3月修了見込みの者
- ④文部科学大臣の指定した者
- ⑤高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者又は2025年3月31日までに合格見込みの者で、2025年3月31日までに18歳に達する者（同規則附則第2条の規定における廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む）
- ⑥学校教育法（昭和22年法律第26号）第90条第2項の規定により大学に入学した者で、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- ⑦本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2025年3月31日までに18歳に達する者

注) 上記⑦により本学へ出願を希望する者は、あらかじめ入学資格の認定を受ける必要があります。詳しくは新見公立大学学生課入試係へお問い合わせください。

3. 選抜方法

1) 試験日程

日程	学 科	試 験 日	試験室入室 完了時刻	試験科目	時 間 割
前 期	健康保育学科	2025年 2月25日(火)	10:00	面接 ^注	10:30~
	看護学科 地域福祉学科	2025年 2月25日(火)	10:00	小論文	10:30~11:30
				面接 ^注	12:30~
中 期	地域福祉学科	2025年 3月8日(土)	10:00	小論文	10:30~11:30
				面接 ^注	12:30~
後 期	健康保育学科 看護学科	2025年 3月12日(水)	10:00	面接 ^注	10:30~

注 各自の面接時刻は当日に掲示します。

2) 試験会場

〒718-8585 岡山県新見市西方1263番地2

新見公立大学

3) 試験科目及び配点

(1) 健康保育学科

(単位:点)

日 程	大学入学共通テスト						個別 試験	合 計
	国語	外国語	数学	地歴公民	理科	情報	面接 ^注	
前 期	200 (1科目選択)		200 (2教科各1科目選択)				100	500
後 期	200 (1科目選択)		200 (2教科各1科目選択)				100	500

注 個別試験の面接の得点が、面接の平均点の50%以上の者を合格候補者とします。
出願に際して提出される調査書については面接の参考とします。

(2) 看護学科

(単位:点)

日 程	大学入学共通テスト					個別試験		合 計
	国語	外国語	数学	地歴公民	理科	小論文	面接 ^注	
前 期	200	200	100	100	100	100	100	900
後 期	200	200	100	100	100	—	200	900

注 個別試験の面接の得点が、面接の平均点の50%以上の者を合格候補者とします。
出願に際して提出される調査書については面接の参考とします。

(3) 地域福祉学科

(単位：点)

日 程	大学入学共通テスト						個別試験		合 計
	国語 ^注	外国語 ^注	数学	地歴公民	理科	情報	小論文	面接	
前 期	100	200 (2教科各1科目選択)					100	100	500
中 期	100	100 (1科目選択)					100	200	500

注 「国語」及び「外国語」の得点(それぞれ200点満点)はそれぞれ100点満点に換算します。

注 出願に際して提出される調査書については面接の参考とします。

4) 大学入学共通テストのうち、本学の指定する教科・科目

(1) 健康保育学科

日 程	教 科	科 目	指定科目等
前 期	国 語	「国語」	1科目選択 ^{注4}
	外 国 語	「英語」(ICプレーヤーを使用する試験を含む。)	
後 期	数 学 ^{注1}	「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」	2教科各1科目 選択 ^{注5}
	地理歴史 公 民 ^{注2}	「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、 「公共、倫理」、「公共、政治・経済」、「地理総合、歴史総合、公共」	
	理 科 ^{注2 3}	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」	
	情 報	「情報Ⅰ」	

注1 「数学」について複数の科目を受験した場合、得点の高い科目を採用します。

注2 「地理歴史、公民」「理科」について2科目を受験した場合、第1解答科目を採用します。

注3 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」を選択する場合は、出題範囲(物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎)から2つを選択してください。

注4 複数の教科を受験した場合、得点の高い教科・科目を採用します。

注5 複数の教科を受験した場合、得点の高い上位2教科・科目を採用します。

(2) 看護学科

日 程	教 科	科 目	指定科目等
前 期	国 語	「国語」	指 定
	外 国 語	「英語」(ICプレーヤーを使用する試験を含む。)	指 定
	数 学	「数学Ⅰ・数学A」	指 定
後 期	地理歴史 公 民 ^{注1}	「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「公 共、倫理」、「公共、政治・経済」、「地理総合、歴史総合、公共」	1科目選択
	理 科 ^{注1 2}	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」、 「化学」、「生物」	1科目選択

注1 「地理歴史、公民」「理科」について2科目を受験した場合、第1解答科目を採用します。

注2 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」を選択する場合には、出題範囲(「化学基礎」と「生物基礎」)の内容の問題を選択解答してください。

(3) 地域福祉学科

日程	教科	科目	指定科目等
前期	国語	「国語」	指定
	外国語	「英語」(ICプレーヤーを使用する試験を含む。)	注4 2教科各1科目 選択
	注1 数学	「数学I、数学A」、「数学I」	
	注2 地理歴史 公民	「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」、「地理総合、歴史総合、公共」	
	注2.3 理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」	
	情報	「情報I」	
中期	国語	「国語」	指定
	外国語	「英語」(ICプレーヤーを使用する試験を含む。)	注4 1科目選択
	数学	「数学I、数学A」、「数学I」	
	注2 地理歴史 公民	「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」、「地理総合、歴史総合、公共」	
	注2.3 理科	「物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」	
	情報	「情報I」	

注1 「数学」について複数の科目を受験した場合、得点の高い科目を採用します。

注2 「地理歴史、公民」「理科」について2科目を受験した場合、第1解答科目を採用します。

注3 「物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎」を選択する場合は、出題範囲(物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎)から2つを選択してください。

注4 複数の教科を受験した場合、前期日程では得点の高い上位2教科・科目を、中期日程では最も得点の高い教科・科目を採用します。

5) 旧教育課程履修者に対する本学が指定する教科・科目について

旧教育課程(平成21年告示の高等学校学習指導要領の基づく教育課程)を履修した入学志願者は、2025年度入学
者選抜における大学入学共通テストで本学受験に必要な教科・科目のうち、「地理歴史・公民」「数学」「情報I」
について、大学入試センターが定める経過措置科目を本学が指定する教科・科目とすることができます。

なお、今後、大学入試センターから発表される内容によっては変更になる場合があります。

旧教育課程履修者は、以下の科目を選択することができます。(次頁に続き)

教科	新課程科目	旧課程科目(経過措置科目)
地理歴史 公民	「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史 探究」、「歴史総合、世界史探究」、「公共、 倫理」、「公共、政治・経済」、「地理総合、 歴史総合、公共」	「旧世界史A」「旧世界史B」「旧日本史A」 「旧日本史B」「旧地理A」「旧地理B」「旧 現代社会」「旧倫理」「旧政治・経済」「旧倫 理、政治・経済」

教科	新課程科目	旧課程科目（経過措置科目）
数学	「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」	「旧数学Ⅰ」「旧数学Ⅰ・旧数学A」、「旧数学Ⅱ」「旧数学Ⅱ・旧数学B」
情報	「情報Ⅰ」	「旧情報」

6) 個別試験内容

学 科	日 程	試験科目	試験内容及び採点・評価基準
健康保育学科	前 期	面 接 ^注	複数の面接者による個人面接（10分程度）を実施します。質疑を通して、保育・教育者としてふさわしいコミュニケーション能力、主体性、多様性、協調性等を評価します。
	後 期	面 接 ^注	複数の面接者による個人面接（10分程度）を実施します。質疑を通して、保育・教育者としてふさわしいコミュニケーション能力、主体性、多様性、協調性等を評価します。
看護学科	前 期	小論文	高等学校で修得した基礎学力を前提とし、与えられた資料から必要な情報を読み取り、答えを客観的に導き記述する形式とします。主に読解力、思考力・判断力、文章作成力を評価します。
		面 接 ^注	複数の面接者による個人面接（10分程度）を実施します。質疑を通して、医療従事者としてふさわしいコミュニケーション能力、主体性、多様性、協調性等を評価します。
	後 期	面 接 ^注	複数の面接者による個人面接（10分程度）を実施します。質疑を通して、医療従事者としてふさわしいコミュニケーション能力、主体性、多様性、協調性等を評価します。
地域福祉学科	前 期	小論文	高等学校で修得した基礎学力を前提とし、与えられた資料から必要な情報を読み取り、答えを客観的に導き記述する形式とします。主に読解力、思考力・判断力、文章作成力を評価します。
		面 接 ^注	複数の面接者による個人面接（10分程度）を実施します。質疑を通して、対人援助職者としてふさわしいコミュニケーション能力、主体性、多様性、協調性等を評価します。
	中 期	小論文	長文の問題文を読み、その内容に基づいて自らの意見を記述する形式とし、主に文章の読解力、思考力・判断力、文章作成力を評価します。
		面 接 ^注	複数の面接者による個人面接（10分程度）を2回実施します。質疑を通して、対人援助職者としてふさわしいコミュニケーション能力、主体性、多様性、協調性等を評価します。

注 各自の面接時刻は当日に掲示します。

7) 合否判定

令和7年度大学入学共通テストのうち本学の指定する科目と、本学が実施する個別試験の合計得点の上位から合格とします。ただし、健康保育学科と看護学科では、個別試験の面接の得点が、面接の平均点の50%以上の者を合格候補者とします。

■同点者の取り扱いについて

合計得点と同点の場合は、同一席次とします。同点者の中で順位を付す必要がある場合には、以下の措置をとることがあります。

- 1) 個別試験を優先します。それでもなお順位が付かない場合には、前期日程試験と中期日程試験では面接の得点を優先します。
- 2) 個別試験を優先しても、なお順位が付かない場合には、学科別に以下のようにします。
 - ①健康保育学科では、大学入学共通テストの国語または英語の得点を優先します。
 - ②看護学科では、大学入学共通テストの国語と英語の合計点を優先します。
 - ③地域福祉学科では、大学入学共通テストの国語の得点を優先します。

上記の措置は、欠員補充の際の追加合格者の順位に適用することがあります。

Ⅲ 出願手続

1. 出願期間

日程	学 科	インターネット出願登録期間 及び入学検定料支払い 期間	出願書類提出期限 注
前 期	健康保育学科 看護 学 科 地域福祉学科	2025年 1月27日(月) 10時 ~ 2月5日(水) 13時	2025年 2月5日(水) 17時
中 期	地域福祉学科		
後 期	健康保育学科 看護 学 科		

注 郵送する場合は、郵便事情等を十分考慮の上、余裕をもって発送してください。提出期限を過ぎて到着したものは、提出期限当日までの日本国内郵便局消印のある「簡易書留・速達便」に限り有効とします。直接持参(受験生以外の代理人持参も可)の受付は、祝休日を除く月曜日から金曜日の9時から17時までとします。

2. 出願書類

	項 目	摘 要
①	入学志願票	本学のインターネット出願サイトから出願登録し、入学検定料の支払いが完了すると、同サイトから印刷できるようになります。詳しくは、「3. 出願方法 2)インターネット出願の流れ」を参照してください。
②	調査書	<p>文部科学省所定の様式により、出身学校長が作成し、厳封したもの。高等専門学校第3学年修了者等(見込みを含む)の調査書については、次のとおりとします。</p> <p>ア 高等専門学校第3学年修了者及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者については、出身学校において、文部科学省所定の調査書に準じて作成した書類をもって調査書に代えることができます。</p> <p>イ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者、国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格(フランス共和国)取得者、ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格取得者、文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者並びに高等学校卒業程度認定試験合格者(従前の大学入学資格検定合格者を含む)については、当該試験等の成績証明書をもって調査書に代えることができます。</p> <p>注 指導要録が保存年限を経過しているなどの事情により、調査書が得られない場合は「卒業証明書」及び「単位修得証明書」を提出してください。</p>
③	令和7年度大学入学共通テスト成績請求票	<p>大学入試センターから交付された「令和7年度大学入学共通テスト成績請求票」</p> <p>前期日程は(国公立前期日程用)、中期日程は(公立大学中期日程用)、後期日程は(国公立後期日程用)を、入学志願票の所定の欄に貼付してください。</p>

3. 出願方法

出願方法はインターネット出願です。下記の手順に従って出願手続きをしてください。事情によりインターネット出願を利用できない場合は、出願登録期間前に、本学の学生課入試係(P28「1.提出及び連絡先」参照)に連絡してください。

1) インターネット出願をする前に用意するもの

項目	摘要
インターネットに接続できるパソコン	スマートフォン等の携帯端末は推奨環境ではありませんので、正常に表示されない場合もあります。また、受験票等を印刷する必要がありますので、プリンターに接続可能なパソコンからのご利用をお勧めします。 学校等、ご自宅以外のパソコンを利用しても構いませんが、出願の際に登録するメールアドレスについては、個人のアドレスを設定してください。
プリンター	「入学志願票」等の出願手続に必要な書類や、「受験票」を印刷する必要があります。A4用紙に カラー印刷 できる物を用意してください。学校等、ご自宅以外のプリンターを利用しても構いません。
メールアドレス	頻繁に確認できるメールアドレスを用意してください。携帯端末のメールアドレスも可能です。出願登録確認や入学検定料入金確認の通知に使用しますので、ドメイン (@niimi-u.ac.jp) を受信指定してください。
顔写真データ	出願前3か月以内に撮影した顔写真(正面上半身無帽、背景無し、単身、カラー)のデータ。なお、受験の際にメガネを着用する者は、メガネ着用で撮影してください。ファイル形式は「JPEG」又は「PNG」で、容量は5MBまでのものとします。
出願書類提出用封筒	市販の角形2号封筒 (A4用紙が折らずに入るサイズ)

2) インターネット出願の流れ

	項目	摘要
①	インターネット出願サイトにアクセス	本学ホームページからインターネット出願サイトにアクセスしてください。 【URL】 https://www.niimi-u.ac.jp/index.cfm/11,1519,52,html
②	出願登録	インターネット出願ガイドを確認後、画面の指示に従って、出願登録をしてください。
③	入学検定料の支払い	インターネット出願サイトの画面指示及び確認メールの案内に従い、入学検定料(17,000円)をクレジットカード、コンビニエンスストア、ペイジーのいずれかで支払ってください。なお、お支払いには別途手数料が必要です。 入学検定料免除の特例措置があります。詳しくはP17「1)被災した入学志願者の検定料免除について」を参照してください。
④	マイページにアクセス	入学検定料のお支払い後、 入金確認メールが届きます 。入金確認メールに記載されているURLからマイページにアクセスし、カナ氏名、メールアドレス、生年月日を入力してログインしてください。
⑤	入学志願票等を印刷	マイページから、次の書類をサイズの拡大/縮小はしないで、A4白紙に カラー印刷 してください。 <input type="checkbox"/> 入学志願票 所定の欄に、令和7年度大学入学共通テスト成績請求票を必ず貼付してください。前期日程は(国公立前期日程用)、中期日程は(公立大学中期日程用)、後期日程は(国公立後期日程用)の成績請求票をよく確認の上、貼付してください。 <input type="checkbox"/> 宛名ラベル 出願書類提出用封筒(市販の角形2号封筒)の表に貼付してください。 <input type="checkbox"/> 本人控え 出願の控えとして保管してください。
⑥	出願書類の提出	宛名ラベルを貼付した出願提出用封筒に出願書類一式を封入し、本学の学生課入試係(P28「1.提出及び連絡先」参照)に提出してください。郵送する場合は、郵便事情等を十分考慮の上、余裕をもって発送してください。提出期限を過ぎて到着したものは、提出期限当日までの日本国内郵便局消印のある「簡易書留・速達便」に限り有効とします。直接持参(受験者以外の代理人持参も可)の受付は、祝休日を除く月曜日から金曜日の9時から17時までとします。
⑦	受験票の印刷	マイページから、受験票を印刷し、試験当日持参してください。受験票の印刷時期については、 入学検定料のお支払い後に届く入金確認メール に記載されています。受験票は、入学手続き及び個人入試成績開示請求の際に必要なため、受験後も大切に保管してください。

4. 入学検定料の免除・返還

1) 被災した入学志願者の入学検定料免除について

本学では、被災した入学志願者の進学機会の確保を図るため、2025年度入学者選抜において次のとおり入学検定料免除の特例措置を講じます。ただし、年限を20年間とします。

(1) 免除対象者

- ①災害救助法（昭和22年法律第118号。以下同じ。）が適用されている地域で被災した者であって、従来同一世帯にあり、主として生計を維持し、学資を負担している者（以下「学資負担者」という。）が現に居住していた家屋が全壊、大規模半壊、半壊、又は流出の被害を受けた場合
- ②災害救助法が適用されている地域で被災した者であって、学資負担者が死亡又は行方不明の場合
- ③前①、②に準ずる者であって、理事長が相当と認める場合

(2) 必要書類

- ①入学検定料免除申請書（本学ホームページ掲載の様式）
【URL】 <https://www.niimi-u.ac.jp/index.cfm/11,1582,53,html>
- ②被災状況証明書（市区町村が発行する罹災証明書、学資負担者が死亡又は行方不明の事実を明らかにすることができる書類等）
- ③その他理事長が必要と認める書類

(3) 申請方法

上記（1）に該当し、入学検定料の免除を希望する者は、本学の学生課入試係（P28「1. 提出及び連絡先」参照）に電話連絡の上、出願書類提出期限までに上記必要書類を出願書類とともに提出してください。
なお、この申請を行う場合は入学検定料を支払わないでください。

2) 入学検定料の返還について

一旦受理した入学検定料は返還しません。ただし、次の場合に限り、入学検定料の全額又は半額の返還請求をすることができます。

(1) 返還の対象

- ①入学検定料を支払ったが、出願しなかった場合（全額17,000円返還）
- ②入学検定料を支払ったが、出願が受理されなかった場合（全額17,000円返還）
- ③入学検定料を誤って二重に支払った場合（全額17,000円返還）
- ④出願受理後に、大学入学共通テスト受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した場合（半額 8,500円返還）

注 返還に要する振込手数料は出願者負担となります。

(2) 必要書類

- ①入学検定料返還請求書（本学ホームページ掲載の様式）
【URL】 <https://www.niimi-u.ac.jp/index.cfm/11,1818,53,html>
- ②入学検定料の支払日が確認できる書類
インターネット出願入金確認メールの写し、コンビニ支払証明等

(3) 請求方法

上記（1）に該当し、入学検定料の返還請求を希望する者は、本学の学生課入試係（P28「1. 提出及び連絡先」参照）に電話連絡の上、2025年3月14日（金）までに上記必要書類を提出してください。

5. 出願上の注意事項

- 1) 令和7年度大学入学共通テストにおいて、本学が指定する教科・科目を受験しているかどうか、十分に確認の上出願してください。
- 2) 本学の異なる試験日程間（「前期日程」と「中期日程」と「後期日程」）は併願できます。この場合、それぞれ個別に出願手続・出願書類（調査書含む）の提出が必要です。
- 3) 国公立大学（ただし、独自日程で入学者選抜を行う公立大学を除く。以下同じ）の一般選抜において、同一日程に属する複数の大学・学部への出願（いわゆる重願）はできません。
注 独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学については、公立大学協会のホームページで確認してください。
【URL】 <https://www.kodaikyo.org/>
- 4) 国公立大学の学校推薦型選抜及び総合型選抜合格者は、当該大学の定める入学辞退手続により入学の辞退を許可された場合を除いて、本学の一般選抜を受験しても合格者とはなりません。
- 5) 国公立大学の一般選抜前期日程試験に合格し、2025年3月15日（土）までに入学手続を行った者は、本学の一般選抜中期日程試験及び後期日程試験を受験しても合格者とはなりません。
- 6) 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名、受験番号及び大学入学共通テストの受験番号に限って、可否及び入学手続等に関する個人情報が入学行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。
- 7) 出願書類の不備や、入学検定料の不足がある場合は受理できませんので、十分に確認してください。
- 8) 受理した出願書類は返還しません。
- 9) 出願書類の記載と相違する事実が判明した場合、入学許可後であっても入学を取り消すことがあります。

6. 障がい等のある入学志願者の事前相談

障がい等のある入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、**2024年12月5日（木）までに**、次により相談してください。希望する配慮によっては審査に時間がかかる場合もありますので、できるだけ早めに相談してください。また、日常生活において使用している補聴器、松葉杖、車いす等の持参を希望する場合についても事前相談が必要となります。

1) 必要書類

- ①出願に伴う事前相談書(本学ホームページ掲載の様式)
【URL】 <https://www.niimi-u.ac.jp/index.cfm/11,1806,52,html>
- ②医師の診断書又は障がい者手帳の写し等

2) 相談方法

本学の学生課入試係（P28「1.提出及び連絡先」参照）に電話連絡の上、上記1)の必要書類を提出してください。

IV 受験上の注意事項

1. 携行品について

- 1) 試験当日は本学が発行した受験票及び大学入学共通テストの受験票を必ず持参し、常に携帯してください。受験票を紛失又は忘れた場合には、速やかに係員に申し出てください。
- 2) 受験票のほか、受験中机の上に置けるものは次のとおりです。

鉛筆・鉛筆キャップ	鉛筆は黒い芯に限ります。
シャープペンシル	黒い芯に限ります。替え芯はシャープペンシル内に入れてください。
消しゴム	カバーは外してください。
鉛筆削り	電動式、大型のもの、ナイフ類は不可とします。
時計	辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものは不可とします。なお、アラームは切ってください。
眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー	ケース、袋、箱等から中身だけ取り出してください。ハンカチ及びティッシュペーパーは無地に限ります。

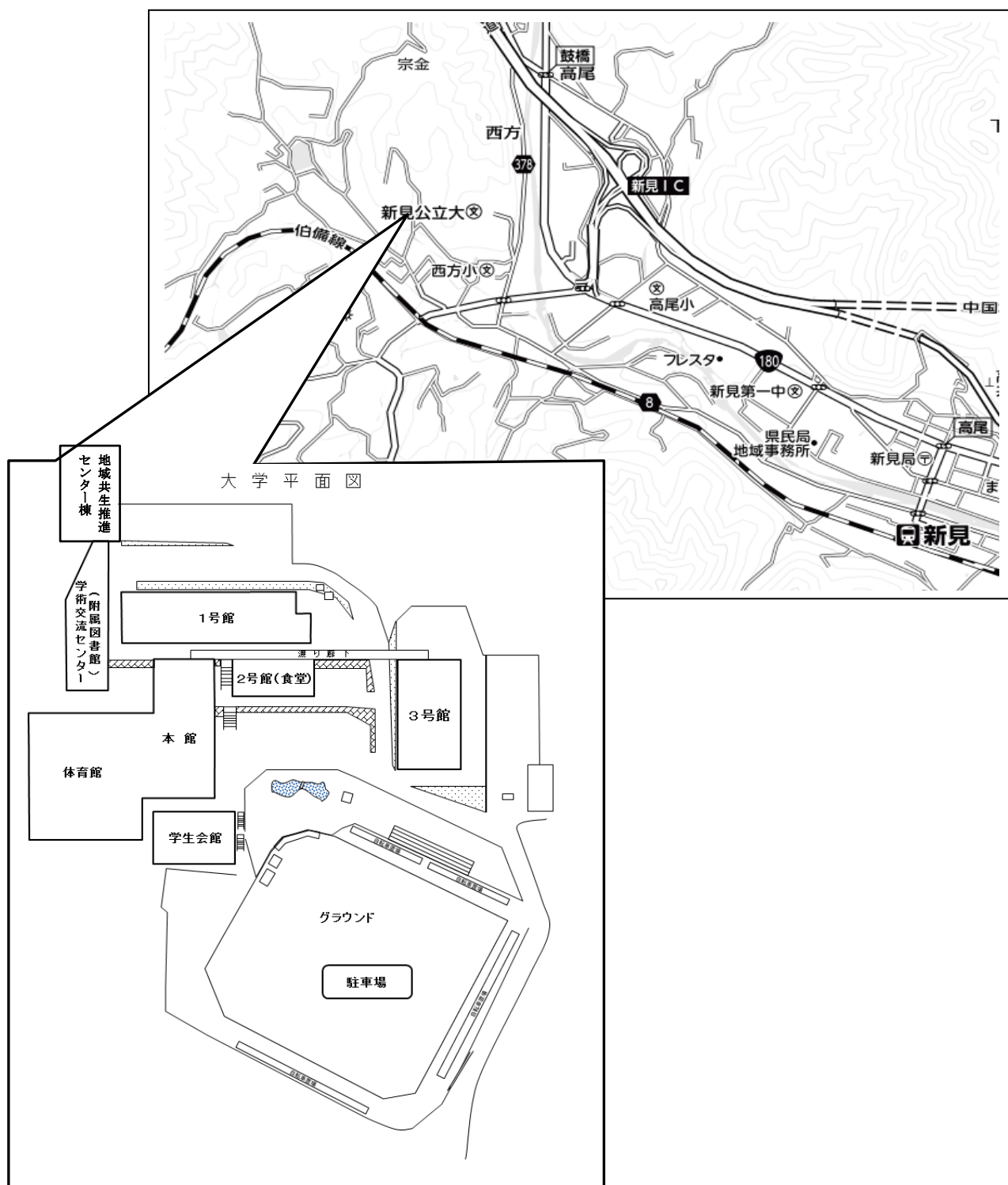
注 上記以外のものを置いている場合は、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。

- 3) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類は、試験室（面接にあつては面接控室）に入る前にアラームの設定を解除し、必ず電源を切ってカバン等に入れてください。呼び出し音（マナーモードの振動音を含む）等が鳴った場合は、本人の了解を得ずにカバン等を室外に持ち出します。
- 4) 上記 1) 2) 以外のものは、カバン等にまとめて座席の下に置いてください。
- 5) 無地の座布団やひざ掛けの使用は認めますが、事前に試験監督者の点検を受け、許可を得てください。
- 6) 試験室内でコート（上着）類を着用することはできますが、受験中に着脱する際、イスの背やひざ等に掛けることはできません。カバン等と一緒に座席の下に置いてください。
- 7) 英文字や地図等がプリントされた公正な試験の妨げになる衣類は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。

2. 試験室の入退室について

- 1) 試験室には午前9時から入室できます。交通の状況を考慮し、時間に余裕をもって到着するようにしてください。
- 2) 午前10時までに指定された試験室に入室し、各自の受験番号札が貼られた席に着いてください。試験室及び面接控室は、試験当日試験会場の掲示板に掲示します。
- 3) 試験開始後は、20分以内の遅刻に限り受験を認めます。ただし、試験時間の延長はしません。
注 公共交通機関の遅れなど、本人の責めに帰さない事由による遅刻の場合は、この限りではありません。
- 4) 試験開始後の途中退室は認めません。ただし、気分が悪いなど体調不良の場合は試験監督者に申し出てください。なお、保健室での受験はできません。

3. 試験会場案内



【 交通情報 】

JR伯備線、姫新線、芸備線「新見駅」下車 約2Km (タクシー5分・徒歩25分)
 中国自動車道「新見IC」から約1Km (車2分)

4. 不正行為について

不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、全ての受験科目が無効となります。

不正行為については、大学の判断により警察に被害届を提出する場合があります。

1) 次のことをすると不正行為となります。

- ア 入学志願票、受験票、解答用紙に虚偽の記入等を行うこと。
入学志願票、受験票に本人以外の写真を用いたり、解答用紙に本人以外の受験番号、氏名を記入するなど。
- イ カンニングをすること。
受験科目に関係する資料や他の受験者の解答用紙を見るなど。
- ウ 他の受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをすること。
- エ 配付された問題冊子を、試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- オ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- カ 「解答はじめ」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- キ 試験時間中に、机の上に置けるものとして指定されていないものを使用すること。
- ク 「解答やめ」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり、解答を続けること。

2) 次のことをすると不正行為となることがあります。

- ア 試験時間中に、机の上に置けるものとして指定されていないものを身に付けていたり手に持っていること。
- イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信、アラーム、振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ウ 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申出をすること。
- エ 試験会場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- オ 試験会場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

5. その他

- 1) 試験会場でのマスクの着用については、本学は個人の主体的な選択を尊重しています。受験者の判断により着用してください。
- 2) 試験監督者が写真票と受験者の顔の確認を行います。「マスク」や「帽子」を着用している場合、本人確認のため、一時的に外すよう指示することがあります。
- 3) 試験当日学生食堂は営業していません。昼食は各自で準備してください。試験室で食事をする事ができません。
- 4) 前日の下見について、キャンパス内への立入はできますが、建物内への立入はできません。
- 5) 所定の日程による試験実施が困難となるような不測の事態（自然災害等）が発生し、入学志願者への緊急連絡が必要となった場合は、本学ホームページでお知らせします。
【URL】 <https://www.niimi-u.ac.jp/>
- 6) 試験会場周辺で合否電報の勧誘等があっても、本学とは何ら関係がありませんので十分注意してください。
- 7) 受験に際して、近隣のホテル・旅館等への宿泊を希望する場合は、各自でお問い合わせください。

V 合格発表等

1. 合格発表

1) 合格発表の日程

日 程	学 科	合格発表日時	掲示期間
前 期	健康保育学科 看護学科 地域福祉学科	2025年3月3日(月)10時	2025年3月10日(月)まで
中 期	地域福祉学科	2025年3月21日(金)10時	2025年3月28日(金)まで
後 期	健康保育学科 看護学科		

2) 発表方法

合格者受験番号一覧表を本学ホームページに掲載するとともに、学内掲示板に掲示します。合格者には合格通知書及び入学手続書類を郵送します。合格者発表直後は、本学ホームページへのアクセスが集中し、接続に時間がかかることが予想されますので、あらかじめご了承ください。なお、電話やメールなどによる合否のお問い合わせには一切応じません。

【URL】 <https://www.niimi-u.ac.jp/index.cfm/11,1794,52,html>

2. 欠員補充

1) 追加合格

各学科の入学定員に欠員が生じた場合は、追加合格により欠員の補充を行います。

(1) 対象者

本学の一般選抜各試験日程の受験者で、いずれの国公立大学・学部にも入学手続を行っていない者。ただし、本学の各試験日程に係る入学辞退者は、当該日程の追加合格者の対象となりません。なお、追加合格候補者(補欠)の発表は行いません。

(2) 実施予定期間

2025年3月28日(金)及び2025年3月29日(土)

(3) 実施方法

入学志願票に記載された「自宅住所」又は「緊急連絡先」に、電話により直接本人に連絡します。連絡不可能な場合は追加合格の対象になりませんので、本学からの連絡が確実に受けられるようにしておいてください。

なお、追加合格実施の有無については、本学ホームページで2025年3月23日(日)20時以降に発表します。

【URL】 <https://www.niimi-u.ac.jp/>

2) 欠員補充第2次募集

追加合格を行い、なお欠員が生じた場合には、欠員補充第2次募集を行うことがあります。

(1) 対象者

2025年3月23日(日)の時点で、いずれの国公立大学・学部にも合格していない者、又は合格していても本学の欠員補充第2次募集出願時にいずれの国公立大学・学部にも入学手続を行っていない者で、かつ、令和7年度大学入学共通テストのうち、本学の指定する前期日程の教科・科目(P10～P12参照)を受験した者。

なお、欠員補充第2次募集の出願後、他の国公立大学に入学手続を行った場合には、受験しても入学許可は得られません。

また、国公立大学の欠員補充第2次募集に出願することができるのは、一つの大学・学部のみです。

(2) 募集方法

欠員補充第2次募集を実施する場合は、本学ホームページで2025年3月28日(金)10時以降に発表します。出願希望者は、本学の学生課入試係(P28「1.提出及び連絡先」参照)に問い合わせてください。

【URL】<https://www.niimi-u.ac.jp/>

3. 入試個人成績の開示について

1) 開示請求ができる者

受験者本人のみ請求することができます。代理人の請求は認めません。

2) 開示内容

大学入学共通テスト及び個別試験の得点

3) 必要書類

(1) 入学試験個人成績開示請求書(本学ホームページ掲載の様式)

【URL】<https://www.niimi-u.ac.jp/index.cfm/11,1804,52,html>

(2) 本学発行の受験票原本(コピー不可)

(3) 大学入学共通テストの受験票原本(コピー不可)

(4) 郵便番号、住所、氏名を明記し、320円分の切手(定形25g以内、特定記録郵便物)を貼付した長形3号の返信用封筒

4) 請求方法

入試個人成績の開示を希望する者は、必要書類一式を封筒に入れ、「開示請求書在中」と朱書きして本学の学生課入試係(P28「1.提出及び連絡先」参照)に郵送してください。

5) 開示請求受付期間

2025年5月1日(木)～2025年5月30日(金)

注 2025年5月30日(金)までの日本国内郵便局消印のあるものまで受け付けます。

6) 開示方法

受験者本人宛に、個人成績通知書を受験票原本とともに特定記録郵便により郵送します。

VI 入学手続

1. 入学手続期間

日 程	学 科	入学手続期間 ^注
前 期	健康保育学科 看護学科 地域福祉学科	2025年 3月4日(火)～3月15日(土) 17時【必着】
中 期	地域福祉学科	2025年 3月24日(月)～3月27日(木) 17時【必着】
後 期	健康保育学科 看護学科	

注 入学手続期間を過ぎて到着したものは受理できませんので、郵送する場合は、所要日数を十分に考慮して、「簡易書留・速達便」により発送してください。(消印有効ではありませんので注意してください)

直接持参(受験者以外の代理人持参も可)の受付は、祝休日を除く月曜日から金曜日の9時から17時までとします。

2. 入学手続書類

入学手続に必要な本学所定の様式及び入学料の振込用紙等は、合格通知の際に併せて送付します。

	項 目	摘 要	必要数
①	誓約書	本学所定の様式に必要事項を記入し、署名押印してください。保証人は保護者(入学者が成人の場合は同居の親族)又は独立の生計を営む成人とします。	1
②	入学料の「振込金受取証」のコピー	本学所定の振込用紙により、最寄りの銀行又は信用金庫で入学料を振り込んでください。振込の際交付される「振込金受取証」をA4用紙にコピーしてください。郵便振替をご利用の場合は「振込金受取証」を「振替払込受領書」と読み替えてください。	1
③	顔写真データ	提出前3か月以内に撮影した縦3cm×横2.5cmの顔写真データ(正面上半身無帽、背景無し、単身、カラー)。ファイル名を受験番号、氏名にしてください。学生証の写真として4年間使用しますので、高等学校等の制服着用は避けてください。	1
④	本学発行の受験票(原本)	入学手続完了後返還します。入試個人成績の開示請求をする場合は必要となりますので、返還後も大切に保管しておいてください。	1
⑤	大学入学共通テスト受験票(原本)	入学手続完了後返還します。入試個人成績の開示請求をする場合は必要となりますので、返還後も大切に保管しておいてください。	1
⑥	出身学校卒業証明書(原本)	入学手続期間内に提出できない場合は、別途2025年3月24日(月)までに提出してください。	1
⑦	住民票記載事項証明書 ^注	本学所定の様式に、新見市役所市民課の窓口で証明を受けてください。別途証明手数料が必要です。	1

注 本人又はその保護者が、入学する月の初日(4月1日)の1年前から引き続き新見市内に住所を有する場合のみ必要です。本人が新見市内に住所を有しておらず、その保護者が新見市内に住所を有している場合は別の書類が必要となりますので、本学の学生課入試係(P28「1.提出及び連絡先」参照)に連絡してください。

3. 入学手続時の納付金

入学料として、282,000円を入学手続期間内に納めてください。

注1 本人又はその保護者が、入学する月の初日（4月1日）の1年前から引き続き新見市内に住所を有する場合は、入学料が188,000円となります。

注2 入学料の改定があった場合は、改定後の入学料が適用されます。

注3 被災した入学志願者について、入学料の減免制度があります。詳しくは本学ホームページをご覧ください。

【URL】 <https://www.niimi-u.ac.jp/index.cfm/11,1937,59,html>

4. 入学手続方法

本学所定の入学手続書類等提出用封筒に入学手続書類一式を封入し、必ず入学手続期限までに本学の学生課入試係（P28「1. 提出及び連絡先」参照）に提出してください。入学手続期間を過ぎて到着したものは受理できませんので、郵送する場合は郵便事情等を十分考慮の上、「簡易書留・速達便」により発送してください。

（消印有効ではありませんので注意してください）

直接持参（受験者以外の代理人持参も可）の受付は、祝休日を除く月曜日から金曜日の9時から17時までとします。

5. 入学手続上の注意事項

- 1) 一つの国公立大学・学部に入學手続を行った者は、それ以降これを取り消して他の国公立大学・学部に入學手続を行うことはできません。
- 2) 入学手続は、所定の期日までに完了してください。期間内に手続きを完了しなかった者は入学を辞退したものととして取り扱います。入学料を振り込んだだけでは、入学手続を完了したことにはなりませんので、注意してください。
- 3) 入学手続書類の不備や、入学料の不足がある場合は受理できませんので、十分に確認してください。
- 4) 受理した入学手続書類及び入学料は返還しません。

6. 感染予防について

健康科学部では、入学当初より病院、保育施設、介護施設などの見学・実習があります。自身の感染、あるいは自身から患者（特に免疫が低下した患者）、乳幼児、介護が必要な高齢者への感染を防ぐために感染対策が必要です。麻疹（はしか）、風疹、水痘（みずぼうそう）、流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）の4種類の疾患については、ワクチン接種歴（それぞれ2回の接種が必要）が不足している場合、入学までに必要な予防接種をできるだけ済ませるようにお願いします。予防接種の記録（含：母子手帳等）は大切に保管しておいてください。入学時に接種歴を調査します。

VII 学生生活等

1. 納付金について

初年度納付金	・健康保育学科・看護学科・地域福祉学科	納付時期
入学料	282,000円 (188,000円) 注1	入学手続き時に一括
後援会入会金	10,000円	前期(5月末)に一括
後援会年会費	20,000円	前期(5月末)と 後期(11月末)の 2回に分けて納付
授業料	486,000円	
実習費	74,000円	
合計 注2,3	872,000円 (778,000円)	

注1 ()内は本人又はその保護者が、入学の月の初日(4月1日)の1年前から引き続き新見市内に住所を有する場合に適用します。

注2 入学時及び在学中に納付金額の改定があった場合は、改定時から新たな納付金額が適用されます。

注3 上記のほか、教科書や実習着等、実費負担の必要なものがあります。(参考:10万円程度)

2年次以降	・健康保育学科・看護学科・地域福祉学科	納付時期
後援会年会費	20,000円	前期(5月末)と 後期(11月末)の 2回に分けて納付
授業料	486,000円	
実習費 注	74,000円	
合計	580,000円	

注 選択制の課程等を履修する場合は、実習費等が別途必要になる場合があります。

2. 授業料の減免及び徴収猶予

本学の規程に定める要件に該当する場合、授業料の減免制度又は徴収猶予制度を利用することができます。概要については以下のとおりです。詳しくは、本学の学生課入試係(P28「1.提出及び連絡先」参照)にお問い合わせください。

1) 授業料の減免制度

次のいずれかに該当する学生に対しては、本人の申請に基づき、選考の上、予算の範囲内で授業料の全額又は半額を免除する制度があります。

- (1) 経済的理由により学資の負担が困難であり、かつ学業優秀と認められる学生
- (2) 納期前6か月以内(新入生の場合は入学前1年以内)に学資負担者が死亡又は重度障害、災害その他これらに準ずる事由により、学資の負担が困難と認められる学生

2) 授業料の徴収猶予制度

経済的理由により、納期限までに授業料を納付することが困難であると認められる学生に対しては、本人の申請に基づき、授業料の徴収を猶予(納期限の延期又は月割分納)する制度があります。

3) 高等教育の修学支援新制度

本学では、大学等における修学の支援に関する法律に規定する確認を受け、国が実施する高等教育の修学支援制度の対象大学となっています。該当する場合は、授業料・入学金の免除または減額と、返還を要しない給付型奨学金制度を受けることができます。

3. 奨学金制度

独立行政法人日本学生支援機構が実施する奨学金制度のほか、本学及び新見市が実施する奨学金制度として、下表のものがあります。詳細について、また、その他の団体が実施する奨学金制度については本学の学生課入試係（P28「1. 提出及び連絡先」参照）にお問い合わせください。

名 称	種 別	採用人数	金 額	内 容
新見公立大学 ふるさと育英奨学金 (申請先：新見公立大学)	給付	健康保育学科4名 地域福祉学科4名 看護学科5名	10万円 (年額)	本学学部入学生の内、入試成績が優秀であり、かつ本学が定める家計基準等を満たした学生に給付します。申請に基づき、入試種別ごとに選考します。
新見公立大学 奨学金基金 (申請先：新見公立大学)	貸与 (無利子)	制限なし	30万円 (上限)	本学在学生在が国内外の研修等に参加する場合、又は緊急な事情等により経済的に困窮した場合に貸し付けます。卒業までに返還する必要があります。
新見市看護学生 奨学支援金給付制度 (申請先：新見市)	給付 (条件付)	4名程度 (新入生・在学生含む)	6.5万円 (月額)	新見市内の医療機関等で、看護師として勤務しようという意思のある看護学生に給付されるものです。卒業後、新見市内の医療機関等に4年以上勤務する必要があります(市長が認める場合は、新見市内の医療機関等に4年以上勤務するまでの間、新見市外の医療機関等に5年以内従事することができます)。

4. アパート等について

本学が運営する学生寮はありません。合格者には、アパート等の一覧表を送付しますので、参考までに利用してください。

VIII その他

1. 提出及び連絡先

入試に関する各種書類の提出及び連絡等は、下記までお願いいたします。

〒718-8585

岡山県新見市西方1263番地2

新見公立大学 学生課入試係

Tel 0867-72-0634

E-mail nyushi@niimi-u.ac.jp

(直接持参する場合の窓口)

本館1階 事務局内 学生課入試係

注 直接持参(受験者以外の代理人持参も可)の受付は、祝休日を除く月曜日から金曜日の9時から17時までとします。

2. 入試情報の本学ホームページへの掲載について

本学ホームページに、各種入試情報を掲載しています。また、学部各入試の出願受付開始以降は出願状況を掲載します。なお、所定の日程による試験実施が困難となるような不測の事態(自然災害等)が発生し、入学志願者への緊急連絡が必要となった場合は、本学ホームページでお知らせします。

【URL】 <https://www.niimi-u.ac.jp/>

3. 個人情報の取扱いについて

本学が入学者選抜に伴い取得した個人情報は、新見市個人情報保護法施行条例及び公立大学法人新見公立大学個人情報の適正な管理に関する規程に基づき、適正に管理します。これらの個人情報は、入学後における教務関係業務(学籍管理、学修指導等)、学生支援関係業務(奨学金、授業料減免、就職支援等)及び授業料等徴収業務に使用するほか、入学者選抜及び大学教育の改善のための調査・分析資料としても利用します。なお、調査・分析資料を公表する際には、個人が特定できないように処理します。